



2025年度
年間聖句

これらのことを話したのは、あなたがたがわたしによって平和を得るためである。
あなたがたには世で苦難がある。しかし、勇気を出しなさい。私は既に世に勝っている。

ヨハネによる福音書 16章33節

感謝してともに歩まん

広島女学院同窓会 四国ブロック長 愛媛・高知支部長
田中 チカ子(大英17)



広島女学院がその存在を地域に知られるようになるのは1886年砂本貞吉先生が開かれた私塾「広島女学会」でした。それが「私立広島英和女学校」を経て「広島英和女学校」に改称され、89年に米・南メソジスト監督教会伝道局からナニ・B・ゲーンズ先生が着任、校長に就任され、その後は順調に教育活動が展開すると見えた矢先、謎の廃校騒ぎが起きます。原因は学校の運転資金の獲得を巡るゲーンズ校長と米伝道局の駆け引きでしたが、91年には記念すべき同校初の卒業生4名を送り出しました。

同時に、後の同窓会発足に大きな力となる動きも記録されています。ゲーンズ校長と宣教師シャナン先生のご支援を受け、少数の卒業生を中心にした同窓生や在校生、学校関係者らが聖書研究と親睦を目的とした同心会活動をはじめます。この活動が豊かな学びと交わりの場として育ち、1920年の同窓会発足へ繋がります。生徒の内なる力―主体性を引き出す支援者のあるべき姿と心づかいの大切さを感じます。

広島女学院大学は1949年4月、国内唯一の一学部一学科の新制単科大学として発足します。すべてを戦火で失い多くの犠牲者を出した学校がわずか数年後に復興の礎を築くことができたのは、米メソジスト監督教会の財政支援と人的支援に加えて、地元経済界有志等による財政支援も受け、広島女学院復興のために気持ちをひとつにして臨んだ教職員の働きも大きな力だったのではないかと推察します。

1950年代半ばからの高度経済成長を背景に女性の大学進学志望も徐々に高まり、地方の小規模女子大学も徐々に数が増え、学生数を延ばしていきます。ところが、1990年代あたりを境に、進学や卒業後の就職に関する考え方も多様化し、保育や看護、介護、栄養士なら管理栄養士など、より高い専門性を目指した実学志向の学部が増えていきます。あくまでリベラルアーツ(教養)中心の教育を続け生き残ったのは、全国的にトップクラスの女子大学に限られましたが、地方において広島女学院大学が存続できたのはひとえに先人の方々が心を一つにして尽くしてきて下さったからに他なりません。

さて、広島女学院大学も、いろいろな試みを続けられた結果、現時点での結論と今後の方向性を示されました。現状を鑑み、これからの同窓会は、今まで以上に自分たちで課題に気づき、解決に取り組む姿勢が重要になってくるのではないのでしょうか。牛田山で起きている動きにも敏感になりましょう。どこかで決められたり、言われるのを待つのではなく、また同窓会本部や役員、幹事にお任せするのでもなく、同窓会の進むべき道を私たち一人ひとりが敏感になり、ともに真摯に考える必要があります。

私たちは今も、これまでの長い歴史の途上を歩んでいます。私たち同窓の仲間たち皆でともに後ろを振り返っては客観的に見直し、未来を展望しつつ課題の解決に取り組んでいかなくてはなりません。長い歴史の歩みに耳を澄ましましょう。どこからか「やるしかないのよ、がんばって!」という声、聞こえてきませんか。

「学年幹事の集い」報告とお願い 6月14日

90名の学年幹事がゲーンズホールに集い、広島女学院大学オルガニスト玉理照子先生の「パイプオルガン演奏会」を聞き、ホームカミングデー実行委員会の引継ぎを行いました。

【学年幹事の方へ】

同窓会の運営をスムーズにするために、転居などの諸事情で学年幹事を続けていただけない場合には同期生で務めてくださる方に必ず引継ぎをお願いいたします。
(学年幹事名簿委員会 脇 幸子)

同窓会バザー 11月3日

今年度のバザーは、近年まれにみる多くの献品をいただき、値付けも低めに設定して沢山のお客様に喜んでいただくことができました。皆さまのご協力に心より感謝申し上げます。献品、パン、果物、弁当、コーヒー、生花、クッキーに加え、古着や古本も販売し昨年度を上回る収益を上げることができました。収益は同窓会活動費に充当し、一部は8月6日の平和祈念式に使わせていただきます。有難うございました。
(バザー委員会 椎木 裕子)

グルッポ・マンドリナータ・ミドリ定期演奏会 2025年9月

グルッポ・マンドリナータ・ミドリは、1987年広島女学院中高マンドリンクラブの卒業生有志により結成したマンドリンオーケストラです。マンドリン界の至宝、故中野二郎先生の命名によるもので、「ミドリ」は、敬愛する元顧問松重正清先生の「松」の翠がいつまでも栄えるように…という願いを込めて名づけられました。お陰様でこのたび第37回定期演奏会を終えることが出来ました。

現在メンバーは30名弱、20代から60代まで幅広く、東京から練習に参加するメンバーもあり、先輩からも後輩からも学ぶことが多く、毎回クタクタになりながら楽しく活動しています。30年近く作曲家二橋潤一先生の作品に取り組んできたご縁で、2025年10月には二橋先生の拠点である釧路市の芸術祭にも参加させて頂きました。年に一度の定期演奏会に加え、これまで東京、大阪、京都で公演を開催しました。

今後も松重先生と共に演奏活動が続けていきたいと考えております。次回は2027年冬に演奏会を予定しています。皆さまのお越しを心よりお待ちしております。

三浦 万貴子(高44文英26)



ブロック長交代

新任 | 北海道ブロック長 寺澤 香織(高43) 退任 | 神野 純子

2026年 ホームカミングデーのお知らせ

テーマ Chest up 平和の光を胸に時をかけるあやめたち

日時 2026年4月25日(土) 場所 リーガロイヤルホテル広島
10:30~13:30 会費 10,000円

2026年 ホームカミングデー
実行委員会
当番学年

高校25 短大24 文日7 文英7
高校35 短大34 文日17 文英17
高校47 文日29 文英29 生文3
生食3 生環3

※同封の振込用紙にてお申し込みください。

今後の「花あやめ」について

～ずっと母校の風を届けたい～

広島女学院同窓会報「花あやめ」は、これまで年二回2月と6月に発行してまいりましたが、2026年4月からの広島女学院報の電子発行化にとともに、残念ながら年に一回2月のみのお届けとさせていただきますことになりました。同窓会の行事予定や各支部地区会の開催予定などにつきましては折々に同窓会ホームページでご覧いただけますようお願いいたします。

広島女学院同窓会ホームページはこちらからアクセスいただけます



召天

謹んで哀悼の意を表します。

安藤 愛(松下)	高女53	下斗米 洋子(下斗米)	専被2
小池 三恵子(大川)	大英8	残華 清子(荒谷)	高女52
奥野 悦子(木村)	高女50	寺井 伊都子(桧垣)	高女52
深江 弘子(新井)	高5	大木 郁江	高女5
中本 宣子(大辻)	高女56会友	西田 紀子(河野)	高14
森脇 文子(奥田)	高15	末光 美知子(清水)	高女52
木口 敬子(清水)	高7	金口 豊子	短11
城口 幸子(今田)	高女52専被2	林田 信子(五龍神田)	高4
村上 満喜子(山田)	高6	村田 泰子(永井)	高6
伊倉 幸枝(藤田)	高女51	有坂 喜久子(渡辺)	専英27
大崎 順子	高19	結城 ますみ(位地)	高20
大宮 璋子(大宮)	高女47	平城 榮子(金研)	高女52
佐々木 恭子(浅田)	高10	松永 令子(山根)	高4
谷口 典子(深山)	短19	熊崎 玲子(横田)	短4
玉置 邦子(藤路)	短7	大貫 恵子(植竹)	高5
金舛 ますみ(鼻岡)	高13	三村 幸枝(西村)	高女55
松本 義子(松田)	高18大英18	岩藤 陽子(持田)	専英27
本山 れい子(山崎)	高25短24	北河 由美子(竹本)	文日2
井坂 知子(横山)	高14	平野 あや子(森山)	高33短32
清水 暁子(清水)	高8	池田 佐恵子(尾崎)	高9
吉岡 元子(湯浅)	高6大英6	林 美奈子(田村)	高女56
白川 和江(檜山)	高31	鈴木 誠子(米安)	高16
西田 香苗	高31	永井 達子(永井)	専英25
松前 寿美子(茶谷)	高5短4	尾首 寿子(榎並)	大英13
濱 樹子(谷本)	文英7	尾添 郁子(三上)	大英11
鍋田 真由美(御竿)	文日19	大網 早津美(上岡)	高25文英7
冨田 由美子(井野口)	高5	土井 悦子(溝内)	高6
吉原 桂子(吉岡)	高4	伊藤 年志子(松尾)	高26
小黒 睦恵(島山)	専英25	佐々木 モナミ(津久江)	短2
山本 良子(梶)	高26	桑本 順子(葦谷)	高19文英1

2025年3月から2025年11月までにご逝去のお知らせをいただいた方々です。(敬称略)

寄付 2025年10月~11月

高校26回D組 …… 41,330円 | 高校19回 …… 80,000円
高校53回 …… 24,784円

「平和への祈り」への献金

山口支部 …… 10,000円 | 福山地区 …… 10,000円
広島地区 …… 10,000円 | 竹内路子同窓会会長 …… 10,000円
呉地区 …… 10,000円 | 上田知子様(高29文英11) …… 10,000円
佐伯地区 …… 10,000円 | 募金箱への献金 …… 48,600円



編集後記

衝撃的なニュースから1年余り、心を痛めながらの日々にゲーンズ先生の最後の言葉をかみしめています。“We have touched the outside, but we have not touched the inside, yet. 私たちは外側にはふれました。でも内側には、まだ手をつけていません” (「ゲーンズ先生物語」小田切 快三編より) どんな苦難の中でも神様を信頼することで必ずその先に希望が備えられると信じたアブラハムのように、これからも母校のために祈り、佳き方向への働きを共に…
(金信 美幸)

関東ブロック会(東京支部担当) 原爆死没者追悼礼拝「夏雲の集い」

7月5日(土) 銀座教会 参加者50名

毎年関東ブロックとして、秦先生の発案による女学院の原爆犠牲者を悼む「夏雲の集い」を開催している。

各支部が担当しているが、今年は、東京の担当だったので、国内、海外にも出かけ、精力的に被爆証言をなさっている山田玲子さんをお願いして、「私の被爆証言と世界平和」と題してお話していただいた。参加者皆が貴重な時間を共にすることができた。山田さんの臨場感のある体験談、その記憶力のすごさに感動した。

白井 京子(高23文英5)



広島地区会

10月10日(金) 広島アンデルセン スカンジナビアホール 参加者64名

安佐市民病院の乳腺外科医として働かれている恵美純子さん(高45)に「自分の身体を知る～乳房と乳がん女性のからだのお話～」という演題で講演をしていただきました。乳がんだけでなく五つの癌の検診の重要性、更年期の乗り切り方、また55歳以上の女性は骨折に気を付けること。健康寿命を延ばすにはバランスの良い食事、口の中の環境を整える、運動して筋肉をつける、そして自分に合った趣味やボランティア活動など社会との関わりを持つことが大切だと言われました。皆真剣に傾聴しました。

鶴 弓子(高29文英11)



女学院あるある～制服編～



イラストレーター
今元 みなこ
(高42文英24)

あなたの
“女学院あるある”
募集中!

*花あやめに関するご意見・情報提供は
編集委員会専用アドレスまで
hanaayame17@gmail.com

香川・徳島支部会

10月26日(日) JRホテルクレメント高松 参加者7名

眼下に高松港の見えるレストランで、本部より竹内会長、愛媛からブロック長と会員1名をお迎えして開催した。会長から女学院と同窓会の現状をうかがい、身の引き締まる思いがしたが、その後の歓談では、趣味や健康などの話題に話が弾んだ。また、会長の持参された同窓会グッズ販売が盛り上がり、楽しい時間を過ごせた。今回支部会の準備では、伴奏音源の準備や会員との連絡のIT化など、若いスタッフの活躍があり心強かった。

武田 純子(高22)



中部ブロック「あやめ」会

11月2日(日) 南翔饅頭店(名古屋ミッドランドスクエア) 参加者12名

竹内会長にお越しいただき、女学院の現状についてお話いただきました。今回、嬉しいことに2名の方が初参加して下さいました。

懇親会では懐かしい女学院時代の思い出と中部地区に暮らす今の話に花が咲き、楽しく時間が過ぎました。次回開催は岐阜や長野でと活発な意見が飛び交い、盛況の内閉会致しました。

仙田 みを(高46)



鹿児島支部会

11月16日(日) ristorante Porta Fortuna Matsuo 参加5名

菊花の香り高い小春日和の頃、恒例の鹿児島支部会を開催することができました。レストランで会食を楽しみ、終始和やかな雰囲気の中、旧交を温め、大変有意義なひとときとなりました。次回の開催を早くも心待ちにお開きとなりました。

市来 真樹子(高44)



佐伯地区「あやめ」会

11月19日(水) 老人いこいの家楽々荘 参加者11名

佐伯地区では、奇数月第3水曜日に、ボランティア活動として清鈴園にお届けするおしも拭き縫製を行っています。

紅葉の季節の11月定例会は、お顔なじみの同窓生が集まり、和気あいあいと会話も弾みながらの作業となりました。新たにミシンを購入し、作業の力強い味方となりました。

元気で集まれることの幸せと友達と会話できることの喜びをひとしと感じるひとときでした。

杉野 修子(高30文英12)



北海道ブロック会

11月2日(土) HOKKAIDO CUISINE KAMUY 参加者7名

時折小雨の降る秋の日に、1年ぶりの同窓会を行いました。

道内各地から7名の同窓生が集い、窓からは紅葉の大通公園とテレビ塔を眺め、美味しいフレンチに舌鼓を打ちながら、家族の話、女学院の思い出や健康の秘訣、ライフワーク活動のこと等々終始笑顔と話題が尽きることはありませんでした。

再会を約束し、お開きとなりましたが、元気に活躍される先輩のお姿に元気をもらった一日でした。

寺澤 香織
(高43)



どうなる？ 歴史資料館

広島女学院歴史資料館に保存されている展示物・資料の中には139年の本学院の歴史と伝統を物語る同窓生にとって思い深く貴重なものが多数あります。これらは、本学院の歩みと同窓生の記憶をつなぐ大切な財産であると同時に、戦前・戦中・戦後の広島の子どもの歴史そのものです。創設以来、幾多の困難と試練を乗り越え、発展を遂げてきた母校…その記憶と記録を大切に引き継ぎ残したいとの願いは、同窓生共通のものであります。資料館の歴史資料の確実な保存・管理の重要性について考えなければならない時が来ているのではないのでしょうか。



創立100周年を記念して建築
(一粒社ヴォーリズ建築事務所設計による)

■資料館内所蔵品



砂本先生の遺品



ゲーンズ先生の遺品



広瀬ハマ子先生
愛用のヴァイオリン



原爆により焼失した
現上職町校地旧校舎の模型



歴代の制服



被爆した生徒の衣服

「この歴史資料館は、広島女学院に学ぶ学生・生徒・園児が『我らは神とともに働く者なり』という建学の精神に触れ、その一員であることの誇りを深く思う感動の場所であってほしい」— 1988年の建設に際し資料館入り口のレリーフに刻まれた言葉です。声なき声に耳を澄ませ、先人たちの不屈の歩みにその尊い精神を汲む…そんな貴重な歴史資料を未来に残し、次の世代へと手渡すことは私たち同窓会にとってとても大切な使命であると考えます。共に、その行方を見守りましょう。

歴史資料館の今後について

広島女学院同窓会会長 竹内路子

歴史資料館に保存されている展示物・資料は学校法人広島女学院に帰属する財産です。大学の移管後、所蔵される歴史資料一式は中高(上職校地)へ移設・保存されます。今後の課題は中高での受入場所の選定です。法人より「移転準備のための委員会を作り、同窓会にも入っていただき、議論を進めていきたい」との要請があり、同窓会本部内にも歴史資料館検討委員会を立ち上げました。同窓会として総力を上げて、貴重な資料の保存に尽力する所存です。今後とも同窓生の皆様にはご支援ご協力をお願いいたします。

被爆80年記念行事 — 2025平和への祈り —

8月2日

被爆80年の節目の年にあたり、祈りの時を持ちました。クワイヤアイリスの皆さんによる「ヒロシマの河」の歌声がホールに響き渡り、盛田恵さん(高29)は被爆ヴァイオリンでバッハの「サラバンド」他3曲を立谷由香さん(高38)のパイプオルガン伴奏と共に奏でられ、その音色は深く心に染み入りました。被爆体験伝承者の上田知子さん(高29文英11)には「ヒロシマを伝える」と題して講話をしていただき、証言者から受け継いだ被爆体験や思いを聴く機会を与えられました。出演を快諾してくださった同窓生と、暑中お越しくださった皆様に感謝申し上げます。

(同窓会副会長
岩崎 裕香)



広島女学院平和祈念式 8月6日

今年もジリジリと暑い夏の朝、ゲーンズホールにて、80年目の平和祈念式が行われました。

中学茶道部による献茶、礼拝委員による折り鶴献納に続き、今年は、高校音楽部とゲーンズ幼稚園園児による合唱、讃美歌「主われを愛す」の歌声が会場に響き渡りました。

配られた式次第には犠牲になった学生、生徒、職員の名前が記載されていました。

「女学院にとって、娘である生徒たち1人ひとりを決して忘れません。永遠に女学院の娘であることを慰霊碑にしっかり刻み、いつまでも思い続けます。それがこの祈念式の原点です」と三谷高康院長・学長が式辞で述べられました。

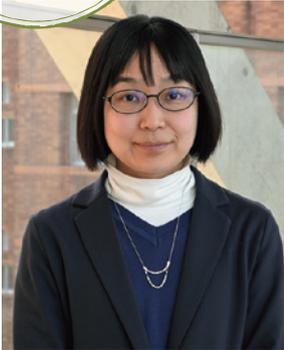
祈念式後は、コロナ以降自粛されていた、被爆証言集の朗読が行われ、林 友枝さん(高女52専英25)の「講堂の下からはい出て」を聞きました。

戦争・原爆を経験していない者たちが、今の平和を守り次の世代に引き継がなくてはならない時です。課せられた責任を果たしていけるよう祈りを捧げました。

(宗教委員会 佐々木 麻樹)



広島女学院の歴史資料を未来に



四條 知恵さん
(高48)

プロフィール

広島市立大学広島平和研究所准教授。博士(比較社会文化)。広島平和記念資料館学芸員、長崎大学核兵器廃絶研究センター客員研究員などを経て、2021年より現職。専門分野は、原爆被害の記憶・表象研究。

広島女学院大学の正門をくぐり、坂を登ると、右手に2階建ての広島女学院歴史資料館が佇む。同館は1988年の竣工以来、広島女学院の歴史を伝えてきた。2階の展示室には、雑魚場町で被爆して亡くなった生徒のセーラー服をはじめ、卒園・卒業証書や絵葉書など、明治からの各時代にわたる資料が展示されている。2階には展示室だけでなく小さな収蔵庫も併設され、文書資料などが収められている。

15年前に、ご遺族から預かった1冊の日記を資料館につないだことがある。原爆投下時に広島女学院院長を務め、原爆により妻を失った松本卓夫先生の渡米時を含む1948年の日記だ。ご遺族の意向を受けて日記

の寄贈を同館に打診し、収蔵していただけることになった。今もその日記は、資料館にある。収蔵庫にある資料は、これだけではない。戦後、昭和20年代の「来信公文書綴」や教授会・理事会の議事録、また、『広島女学院百年史』編纂の際に収集した女学院関係の『芸備日日新聞』などの記事のファイルも棚に並ぶ。これらの新聞記事は、同書編纂の際に延べ96人が呉市中央図書館まで出張し、複写してきた努力の結晶だ。1942年から女学院に勤務し、教頭、総務部主任を務めた原田寿先生が書き残した「原田日誌」と呼ばれる10数冊のノートも残されている。

女学院関係者の遺骨を探して焼け野原を歩き、戦後の女学院の復興に奔走した原田先生は、ご自身の半生を綴った「回蹇録*」に「幼稚園から大学に至るまで どの建物に立っても撫でてやりたい程の愛着が残る 潜越な思い 上りと責めないでほしい。御名によっておこされた女学院各校が どうぞ御心に叶う発展を遂げてくれるよう祈ってやまない」と、復興した女学院への思いを切々と綴った。

2025年12月現在、大学の移管にともない、これらの資料はもとより、歴史資料館の今後の扱いも未定となっている。小さな資料館には、これまでの先人の思いと女学院の歴史が詰まっている。ぜひとも、この資料群を未来へとつないでほしい。広島戦後史に携わってきた者として、中高の卒業生の一人として、広島女学院にまつわる歴史資料の保存を願う。

*回蹇録(かいけんろく)と読むのではないかと。蹇録とは『易経』の言葉で「困難な状況で心を砕き、身を粉にして尽くす」ことを意味することより、困難な状況下での粉骨砕身の日々を綴った回想録との意で命名されたものではないかと思われる。(編集部註)

支部会だより

関西ブロック会(兵庫支部担当)

5月27日(火) 第一楼 参加者62名

関西ブロック合同同窓会を神戸・旧居留地の「第一楼」にて開催いたしました。同窓生の竹内富久恵牧師による礼拝のあと、岡邊好子さん、小倉桂子さんに講演いただき、神戸ならではの中華料理に舌鼓をうち、楽しいひとときを持つことができました。

来年度の関西ブロック同窓会は、2026年6月3日(水) ホテル日航奈良(JR奈良駅直結)にて開催予定です。

石田 朋子
(高40)



千葉支部会

5月29日(木) コピアン 参加者19名

「大正、昭和文化遺産」を巡る我孫子(あびこ)散策、手賀沼ゴールの約2時間の散策と食事会をしました。天気にも恵まれ、少々ハードな散策になりましたが、冷たいドリンクの乾杯で一気には和み、多世代、初対面でも同窓生というだけで和気藹々と楽しい時間になりました。6人の初参加があり、若い人の提案でLINEグループが作成され、活気ある楽しい集いに千葉支部の未来を感じました。

村中 陽子(高27文英9)



山口支部東部地区会

6月7日(土) 錦月堂本舗 参加者20名

本部より竹内路子会長や役員の方々にお越し頂きました。始めに皆様の近況報告、その後美味しいお弁当で、楽しいお喋りの輪が広がり、和やかな雰囲気の中皆さんのステキな笑顔が印象的でした。薬剤師の正木千草さん(高27)には『薬とうまく付き合う』のテーマで講話を頂き、薬の飲み方、飲み忘れ、飲み合わせ等の基本を守る事を丁寧に教えて頂き、薬とうまく付き合うことは自分の健康に深く関わることを実感しました。来年も元気で会いできれば嬉しいです。

正木 由紀子
(高27)





あやめの花咲くプチマルシェ ～女学院同窓会グッズはいかが？～

どこからともなく現れ、多くの人を惹きつけ賑わったかと思うと跡形もなく姿を消す謎のプチマルシェ…広島女学院同窓会グッズ販売をご存知ですか？同窓会イベントにはもれなく出店し、文房具から扇子、紅筆、リングetc.心くすぐる愛らしいグッズの数々、そのバラエティー豊かな品揃えやカラー展開のなんと魅力的なこと！そこには、同窓生の輪を広げつつ新グッズ開発に挑む同窓会本部事業委員会の4人のメンバーの熱い思いがあります。委員長の神安泉さん(高33文日15)に聞きました。

Q グッズの開発でいつも心掛けていることは何ですか？

日常生活で使っていただけるもの、そして、そのグッズを手にするだけで女学院での日々を懐かしみ、母校に思いを馳せて頂けるもの、でしょうか。オープンスクールに参加した小学生や中高生にも買っていただけるよう価格は出来るだけ抑えています。

Q 大学とのコラボグッズも好評ですね～

2年に1度のコラボ企画もすでに5回目。生活デザイン科の学生のデザインによるクリアファイルやマスクケースを商品化してきました。母校愛に溢れた爽やかな風のようなデザインが好評です。今年度はTシャツデザインを公募して製作中です。乞うご期待！



クリアファイル 100円

Q イチ推しのグッズを教えてくださいませんか？

事業委員会では「毎日女学院」と呼んでいる聖句日めくりカレンダーですね。在校生と同窓生に好きな聖句のアンケートを取り、人気の高い聖句と美しい画像で仕上げた万年カレンダーです。「娘が女学院を卒業しても寂しくないように」とお母様が購入されたり、卒業生が辛い日々をこのカレンダーの聖句に励まされた等々、嬉しい言葉が多く聞かれます。一家にひとつ「毎日女学院」いかがですか？



日めくりカレンダー「日々のあやめ」1,000円

Q 鮮やかな赤がひときわ目を引くカープ女学院グッズ、人気ですね！

高校29回の藤田浩子さんのデザインです。意見を出し合い何度も原画を描いてもらってパットの代わりにあやめを手にしたカープ女学院が完成しました。どら焼き、チケットケースなどに商品展開し好評です。どら焼きは売れに売れて、いつも完売御礼です！



マルチケース 200円



どら焼き1箱(5個入) 1,000円

Q 豊かなカラー展開のトートバッグ、中高生にも人気とか。



布バッグ 700円

はい、幅広い年齢層の方々に好評です。一見ランダムに見えるアルファベットをたどると女学院ゆかりのワードや人名が浮かび上がってくるんですよ。是非、探してみてくださいね。

Q 高額商品の売れ行きはいかがですか？

CUM DEO LABORAMUSの刻印のシルバーリングは受注生産で時間をいただきますが、裏面にイニシャルも入れることができプレゼントやお祝い、記念品としても人気です。



スクールリング(銀製) 6,000円

Q グッズを通して伝えたい思いは何でしょう？

デザインや制作には沢山の同窓生が関わっていて、すべてのグッズは母校や同窓生への思いを形にしたものです。「同窓会はいつも貴女のそばにいて、すべての同窓生を応援していますよ!」…そんな思いを商品に込めてお届けしています。



タオルハンカチ 400円

同窓会グッズは、全国どこからでもご注文いただけます。

広島女学院同窓会ホームページの同窓会グッズお申し込みフォーム、もしくは電話にてご注文ください。商品代金の振替を確認後、お申込みの商品や個数に応じて相応しい発送にてお届けいたします。広島女学院ゲースホール内同窓会室に直接お越しいただいてもお買い求めいただけます♪(在庫に限りがございます。お越しいただく折には事前にご連絡をお願いいたします。)

同期会などに幅広くご利用ください!

広島女学院同窓会: Tel・Fax 082-221-1059

埼玉支部会

6月9日(月) フレンチレストラン「アルビーノ」参加者11名

造幣さいたま博物館を見学し、ランチを楽しみました。博物館でメダルや硬貨を鑑賞後、美味しい料理を囲み、皆さんで近況や趣味のお話で盛り上がりました。最後に、15年間当支部を支えてくださり、この度支部長を退任される清水さんに心より感謝申し上げます。

五十嵐 裕美(短大36)



造幣局さいたま支局 見学記念

岡山支部会

6月14日(土) 亀遊亭 参加者14名

今回は倉敷を会場に、先ず日本基督教団倉敷教会の礼拝堂を訪問し、100年の歴史を持つ素晴らしい礼拝堂で昔天領だった倉敷の歴史などを教えていただきました。また、パイプオルガンの演奏で、皆で賛美歌を歌うひと時を持つこともできました。倉敷美観地区を散策後、レストランで食事をしながら年代を越えた交流を楽しみました。

来年度も工夫して、楽しい集いにしたいと思います。黒住 章子(高34)



愛媛・高知支部会

6月21日(土) ANAクラウンプラザホテル松山 雲海 参加者12名
9月27日(土) 土佐料理 司 参加者2名

愛媛支部は、本部より会長、副会長お二人に加え、当支部会員の声がかけて参加くださった県外同窓生3名を迎えて行った。会長の思いのこもったご挨拶。みな身の引き締まる思いだった。この場を明るく変えたのは参加者の自己紹介だった。顔を合わせて交わる体験のもつ大きな力を改めて感じさせられた。一方、高知支部会は9月下旬に高知市内で行った。高知支部会への働きかけは、今後とも根気よく続けていきたいと考えている。

田中 チカ子(大英17)

